

## 電気電子工学委員会

### 第24期・第2回 電気電子工学委員会通信・電子システム分科会

#### ICT分野の魅力・興味基軸の分析と創造小委員会 議事録

日 時 令和元年5月24日(金) 10:00~12:00  
場 所 日本学術会議6階6-C(1)会議室

#### 議題

1. 今後のスケジュールについて
2. シンポジウムのまとめと今後の活動方針について
3. その他

#### 配付資料

配布資料 1-1 開催計画調査票

配布資料 1-2 電気電子工学委員会 通信・電子システム分科会(第4回) /  
ICT分野の魅力・興味基軸の分析と創造小委員会(第1回)  
合同会議 開催通知

配布資料 2-1 シンポジウム「That's Interesting」資料

配布資料 2-2 シンポジウム「That's Interesting」事後報告書

配布資料 3-1 ICT分野の魅力・興味基軸の分析と創造小委員会  
準備会議 議事録

#### 出席者(敬称略、11名)

佐古和恵(日本電気株式会社)、仙石正和(事業創造大学院大学)、中野美由紀(津田塾大学)、森川博之(東京大学)、山中直明(慶應義塾大学)、栄藤稔(大阪大学)、川村龍太郎(日本電信電話株式会社)、猿渡俊介(大阪大学)、瀬戸りか(日本電信電話株式会社)、中村元(株式会社KDDI総合研究所)、成末義哲(東京大学)

1. 今後のスケジュールについて

配布資料 1-1 に基づき、今後のスケジュールを確認した。また、次回の小委員会は分科会と合同で7月5日午前10時から開催することで合意した。

## 2. シンポジウムのまとめと今後の活動方針について

3月11日に開催したシンポジウム「**That's Interesting**」を踏まえ、ICTにおけるR&Dのあり方に関して議論を行い、各委員から意見が述べられた。シンポジウムでの各講演から、ICTにおけるR&Dのおもしろさ・魅力は画一的なものではなく、分野や研究者によって多様であるとの認識で一致した。ICTにおけるR&Dが目指すべき方向性を明確にするため、多数の研究者および技術者に対して、ICTにおけるR&Dのおもしろさ・魅力についてインタビューを実施し、その結果を整理および分類するという方針で引き続き議論を行うこととなった。